**様式第１－３号（複数団体が合同で申請する場合）**

令和　　年　　月　　日

広島広域都市圏協議会会長

申請団体は、別紙①のとおり。

**広島広域都市圏交流活動促進事業補助金交付事前協議書（交流事業用）**

　広島広域都市圏交流活動促進事業補助金の交付を受けたいので、以下のとおり事前協議します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 活動日 | 令和　　年　　月　　日 | 利用予定の公共交通又は貸切バス | 別紙②のとおり。 |
| 活動参加者数 | 計　　名 | 公共交通又は貸切バス利用者数 | 往路 | 計　　　名 | 複路 | 計　　　名 | 補助金交付申請予定額 | 円 |
| 申請区分 | □　交流事業ア（団体交流型） | 団体要件 | 申請団体合同で申請する各団体が団体要件を満たしている場合☑ | 交流団体交流事業アの場合のみ |
| ⑴　交流する団体について　□　合同で申請する団体同士の交流　□　その他の団体との交流　　・　交流する団体の名称［所在する市町名］　　　（　　　　　　　　　［　　　　　　　］）⑵　交流する場所の名称［所在する市町名］　　（　　　　　　　　 ［　　　　　　 ］）⑶ 交流内容 |
| ⑴団体の構成員の過半数は地域の住民や事業者が占めている | □ | □ |
| ⑵団体の運営に関する規程（規約、会則、定款等）を設けている | □ | □ |
| ⑶団体の運営に関する規程で、地域の維持や課題解決、活性化等につながる地域活動を行っていることが確認できる | □ | □ |
| □　交流事業イ（イベント出展型） |
| イベントの名称［開催される市町名］［　　　　　　］ |

　※　上記申請予定額を上回る額で申請を受け付けることはできませんので御注意ください。

　※　各申請団体の運営に関する規程（規約、会則、定款等）を御提出ください。

　※　交流事業ア（団体交流型）の場合は、交流する団体の運営に関する規程も御提出ください。

＜ 市町記入欄 ＞

受付日：　　月　　日　事務局確認日：　　月　　日　回答日：　　月　　日　回答市町：

□　補助金の交付申請をお受けできます。活動実施後30日以内又は3月31日のいずれか早い日までに申請をお願いします。

　　補助金交付予定額：　　　　　　　　　　　　円　　受理番号：

※　上記申請予定額での補助金交付を決定したわけではありません。申請の内容によっては、不交付決定または上記申請予定額を下回る額で交付決定となる場合があります。

□　申請予定額が本事業の予算残額を超過するため、補助金の交付を受けられません。

□　活動内容が補助対象と認められないため、補助金の交付を受けられません。

□　貴団体が対象団体と認められないため、補助金の交付を受けられません。

□　交流する団体が対象団体と認められないため、補助金の交付を受けられません。

□　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）ため、補助金の交付を受けられません。

**様式第１－３号　別紙①**

※　申請団体が３団体以上となる場合は、ページを追加して御記入ください。

【申請団体①】

　１　申請者の情報について

|  |  |
| --- | --- |
| 団体又は代表者の住所 | 〒 |
| 団体名 |  |
| 代表者職名・氏名 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 連絡先 | 電話：　　　　　　／ＦＡＸ：　　　　　　／メール： |

２　各団体の概要

 　　　※　別紙「Ｑ＆Ａ」の対象団体一覧表で「〇」となっている団体等）は記入不要です。

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 設立時期 | （　昭和　・　平成　・　令和　）　　　　年　　　　月 |
| 活動状況 | 活動範囲（例.広島市、広島市中区、広島市中区国泰寺町、広島市中区国泰寺町1丁目など） |  |
| 団体の構成員数 | 人 | うち、活動範囲に居住する構成員数 | 人 |
| 活動目的 |  |

３　補助金等の受給確認

　　　本補助金以外で、他の団体（国や県、広島広域都市圏内の市町など）から公共交通の利用に要する経費の補助等を受けた又は受ける予定であり、当該補助等が他の補助等との重複申請を認めていない場合は併給不可とします。ついては、その他の補助金等の受給状況を確認するため、当てはまる方に〇をしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 別紙②の公共交通等の利用に係る経費について、以下の　⑴または⑵から補助金等を受給した（する予定である）。⑴　国・県・広島広域都市圏内の市町⑵　国・県・広島広域都市圏内の市町が資本金、基本金その他これらに準ずるものを出資した法人等 | □ はい（カッコ内に補助金等の名称等を記入してください。） 補助金等の名称： 　受給額（受給予定額）：　　　　　　　　円□ いいえ |

【申請団体②】

１　申請者の情報について

|  |  |
| --- | --- |
| 団体又は代表者の住所 | 〒 |
| 団体名 |  |
| 代表者職名・氏名 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 連絡先 | 電話：　　　　　　／ＦＡＸ：　　　　　　／メール： |

２　各団体の概要

 　※　別紙「Ｑ＆Ａ」の対象団体一覧表で「〇」となっている団体等）は記入不要です。

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 設立時期 | （　昭和　・　平成　・　令和　）　　　　年　　　　月 |
| 活動状況 | 活動範囲（例.広島市、広島市中区、広島市中区国泰寺町、広島市中区国泰寺町1丁目など） |  |
| 団体の構成員数 | 人 | うち、活動範囲に居住する構成員数 | 人 |
| 活動目的 |  |

３　補助金等の受給確認

　　　本補助金以外で、他の団体（国や県、広島広域都市圏内の市町など）から公共交通の利用に要する経費の補助等を受けた又は受ける予定であり、当該補助等が他の補助等との重複申請を認めていない場合は併給不可とします。ついては、その他の補助金等の受給状況を確認するため、当てはまる方に〇をしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 別紙②の公共交通等の利用に係る経費について、以下の　⑴または⑵から補助金等を受給した（する予定である）。⑴　国・県・広島広域都市圏内の市町⑵　国・県・広島広域都市圏内の市町が資本金、基本金その他これらに準ずるものを出資した法人等 | □ はい（カッコ内に補助金等の名称等を記入してください。） 補助金等の名称： 　受給額（受給予定額）：　　　　　　　　円□ いいえ |

**様式第１－３号　別紙②**

小児運賃、障害者割など

※事前協議の申請予定額を超えて補助金を交付する事はできないため、

往復割や団体割など、割引後の利用額が不明確な場合は通常料金を

記載してください。

【公共交通等利用予定】

　「公共交通型」の場合は、集合地点と目的地の区間のうち、3名以上で公共交通を利用予定の区間を記入してください。

　「貸切バス型」の場合は、10名以上で貸切バスを利用予定の区間を記入してください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 公共交通等の種類※ | 利用区間 | ①単価(貸切バスは借上料) | ②利用者数 | 利用額①×②(貸切バスは①を記入) | 割引の種類該当の場合のみ記入 |
|  |  | ⇒ |  | 円 | 名 | 円 |  |
|  |  | ⇒ |  | 円 | 名 | 円 |  |
|  |  | ⇒ |  | 円 | 名 | 円 |  |
|  |  | ⇒ |  | 円 | 名 | 円 |  |
|  |  | ⇒ |  | 円 | 名 | 円 |  |
|  |  | ⇒ |  | 円 | 名 | 円 |  |
|  |  | ⇒ |  | 円 | 名 | 円 |  |
|  |  | ⇒ |  | 円 | 名 | 円 |  |
| ※公共交通等の種類ＪＲ、路線バス、高速バス、デマンドバス、乗合タクシー、フェリー、高速船、アストラムライン、路面電車、貸切バスなど（乗用タクシー、新幹線は除く）③合計額または補助上限額のいずれか低い方を記入してください。（別の補助金等を受給した（する予定の）場合は差し引いた額を記入） | ③合計額 | 円 |
| 補助交付申請予定額 | 円 |

【貸切バスを利用する場合】※貸切バスの借上げに係る見積書を提出してください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| バス運行会社名 |  | 一般乗合旅客自動車運送事業 | 許可あり・なし | 一般貸切旅客自動車運送事業 | 許可あり・なし |
| 貸切バスを利用する理由を記入してください。 |